

授業科目	公衆衛生看護技術論				単位	2		
履修	選択	関連資格			ナンバリング	NU21503J		
開講年次	2	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-2 DP4-2			
担当教員	布花原 明子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>行政保健師として勤務した経験を生かし、地域で生活する個人/家族・集団・グループ・地域組織を対象とした公衆衛生看護の展開および支援技術を解説する。対人支援活動の基本と技術についての知識を解説し、次にその展開方法である保健指導、健康相談、健康診査、家庭訪問、健康教育について展開方法と技術を教授する。また、地域のグループ・組織の種類と特徴をふまえ、地域の健康課題を組織的解決を促進するための支援について解説する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1.公衆衛生看護の機能と技術について説明できる(DP1-2,DP2-1)。</p> <p>2.公衆衛生看護における保健指導の目的と特徴を説明できる(DP1-2,DP2-1)。</p> <p>3.対人支援活動の目的・過程と特徴及び技術を説明できる(DP1-2,DP2-1)。</p> <p>4.ケースマネジメントの特徴と方法を説明できる(DP1-2,DP2-1)。</p> <p>5.公衆衛生看護における支援の方法と特徴及び法的根拠を説明できる(DP1-2,DP2-1)。</p> <p>6.公衆衛生看護における各支援の展開を説明できる(DP1-2,DP2-1,DP3-2,DP4-2)。</p> <p>7.対象や目的に合った各支援方法を選択できる(DP1-2,DP2-1)。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	0	10	0	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	20				10		30	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)	50		10				60	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)					5		5	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)					5		5	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
公衆衛生看護の理論・知識を正しく理解し、各支援方法と技術を正確にかつ具体的に説明できる。また、各支援方法の展開過程を正しく説明し、意欲的に計画立案に取り組むことができる。				公衆衛生看護の理論・知識を理解し、各支援方法と技術を説明できる。また、各支援方法の展開過程を説明し、計画立案できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	テーマ:公衆衛生看護の機能と技術(布花原明子) 保健師に求められる実践能力と公衆衛生看護の技術について解説する。また、保健師が行う保健指導の特徴を解説する。	講義	復習:授業内容	45
2	テーマ:対人支援の基本と技術(布花原明子) 対人支援の目的、過程及び特徴について、及び対人支援の技術について解説する。	講義	予習:テキスト(生活者としての個人/家族の理解とアセスメント)の事前学習。 復習:授業内容	90
3	テーマ:ケースマネジメント(布花原明子) ケースマネジメントの特徴と方法について解説し、対象者の自立した生活と地域における生活の継続を目指したケースマネジメントの過程と保健師の役割を解説する。	講義	予習:ケースマネジメント事例に関する基礎知識の調べ学習 復習:授業内容	90
4	テーマ:健康相談(布花原明子) 健康相談の目的、対象、方法の特徴、展開方法及び事後フォローについて解説する。	講義	予習:テキスト該当部分の事前学習 復習:授業内容	90
5	テーマ:健康診査・検診(布花原明子) 健康診査の目的をふまえ、全対象者に対する支援の方法について解説する。	講義	予習:母子保健、成人保健における主な健康診査・検診の事前学習及び動画視聴。 復習:授業内容	90
6	テーマ:家庭訪問1.(布花原明子) 家庭訪問の目的、法的根拠、対象把握の方法と優先順位、家庭訪問のプロセスを解説する。アウトリーチとしての家庭訪問について、また訪問拒否への対応について解説する。	講義	予習課題:家庭訪問の法的根拠について事前学習。 復習:授業内容	90
7	テーマ:家庭訪問2.(布花原明子) 対象特性に応じた家庭訪問の展開過程について、事例を用いて解説する。	講義	予習:事例に関する知識(乳児の発達と母体の健康及び保健指導)の復習 復習:授業内容	90
8	テーマ:継続訪問(布花原明子) 地域で対象者の生活と健康を支えるために、継続訪問で求められる保健師の支援役割について解説する	講義	予習:事例(疾患及び療養生活を支える社会資源)に関する調べ学習 復習:継続訪問事例レポート(提出メ切次回授業開始時)	120
9	テーマ:健康教育(布花原明子) 健康教育の目的と理論を解説する。また、地域の健康課題を解決する健康教育の計画・実施・評価の過程について解説する。	講義	予習課題:「健康教育論」の既習知識を復習する。 復習:授業内容	90
10	テーマ:健康教育2.企画(布花原明子) 事例を用いて健康教育の一部を企画する。	講義 GW	予習課題:テキスト(健康教育の媒体)について事前学習しファイリングする。「健康教育論」の既習知識を復習する。 復習:授業内容	45
11	テーマ:健康教育3.実施・評価 企画した事例を用いて、健康教育の評価について解説する。また、ICTを用いた健康教育の特徴について解説する。	講義 GW	予習課題:健康教育テーマに関する調べ学習 復習課題:授業内容	90
12	テーマ:グループ支援・地域組織活動(布花原明子) 健康づくりに関する自主グループ及び地域組織の種類と特性について、またグループ支援・地域組織活動の目的と理論を解説する。	講義	予習:テキスト(グループ・組織の種類と特徴及びアセスメント)について事前学習。 復習:授業内容	90
13	テーマ:グループ支援・地域組織活動(布花原明子) グループ支援・地域組織活動の支援技術と評価について解説する。	講義	予習:配布資料の事前学習 復習:授業内容	90

14	<p>テーマ:地域の健康課題を解決するための健康教育及び地域組織活動の実際 (外部講師:北九州市保健福祉局健康教育担当係長・布花原明子) ヘルスプロモーションの理念に基づく健康教育及び地域組織活動の実際と保健師の支援役割について解説する。</p>	講義	<p>予習:ヘルスプロモーションについて既習知識の整理 復習課題:授業内容</p>	90
15	<p>テーマ:まとめ(布花原明子) これまでに学修した各支援方法について、対象や目的に合わせて選択し、また連動させて支援を継続する方法について解説する。</p>	講義	復習:授業内容	45
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>本講義では、2年生前期「公衆衛生看護学概論」「健康教育論」で履修した理論・知識が必要です。また、公衆衛生看護は全ライフステージの人々が対象であるため、各ライフステージにある個人の特性や主な健康問題について、「母性看護学概論」「小児看護学概論」「成人看護学」「老年看護学概論」の知識も必要です。そして、家族の理解には「家族と健康」の知識が必要です。そのため、必要時に確認できるように、既習科目の資料等をファイリングし準備してください。本科目と関連科目とを関連づけて学習し理解を深めてください。</p>			
テキスト	<p>・中村裕美子他著:標準保健師講座2 公衆衛生看護技術, 医学書院.</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>・保健師ジャーナル 医学書院 ・上野昌江他著:公衆衛生看護学, 中央法規. ・宮崎美砂子:最新公衆衛生看護学総論 日本看護協会出版会 ・村島幸代:最新保健学講座2 公衆衛生看護支援技術 メヂカルフレンド社 ・麻原きよみ:公衆衛生看護学テキスト 公衆衛生看護技術 医歯薬出版株式会社</p>			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	授業では、個/家族・集団・グループ・組織を対象とした支援方法と技術を学びます。図書館では「保健師ジャーナル」や「地域保健」などの雑誌を閲覧できます。地域の公衆衛生看護活動が写真と合わせて数多く紹介されていますので、テキスト以外の雑誌などを読み理解を深めてください。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	レポートはコメントをつけて返却する。レポート外の評価は、第2回～第14回に提示される予習課題を評価する。課題用のファイルを作成し、最終科目試験終了時に提出すること。その他の評価物については、授業時に説明する。